

令和3年度 第2回 河北町総合教育会議 会議録

1 出欠席者氏名

河北町長 森谷 俊雄、河北町教育長 板坂 憲助

河北町教育委員 児玉 康子、木嶋 真一、槇 ふみえ、和田 茂樹

欠席者（0名）

2 事務局職員の職氏名

学校教育課長 鈴木 淳子、生涯学習課長 秋場 弘昭

教育主幹(兼)指導主事 石山 勝巳、指導主事 秋葉 千絵

課長補佐(兼)管理係長 大泉 雅志

3 日 程

令和4年3月24日（木）午後3時03分 開会 河北町役場 3階 302会議室

1 開会

2 町長あいさつ

3 協議

コミュニティスクールについて

4 その他

5 閉会

1 開会

大泉課長補佐

皆さんお揃いですので、只今より、令和3年度 第2回河北町総合教育会議を開催いたしたいと思います。はじめに町長のほうから挨拶のほうをお願いしたいと思います。

2 町長あいさつ

森谷町長

皆様におかれましては、年度末のお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

今日は、「コミュニティスクールについて」ということで、スタートとしての状況や課題について、共通認識ができればと思っています。

私からは、2点申し上げたいと思います。

1点目が、コロナワクチンになります。65歳以上の方の3回目の接種については、全地区終了した状況です。64歳以下の学校の先生・子育て施設の保育士については、優先的に希望者に接種を行いました。現在、64歳以下の基礎疾患のある方から接種を行っているところです。

2点目ですが、来年度、教育委員会関連では、小学校のあり方について検討を進めることになりました。また、ICT教育の推進、防災機能を含めた中学校の改修をどう進めていくか考えていかなければならない時期になりました。本日はよろしくお願いいたします。

大泉課長補佐

それでは、協議に入らせていただきたいと思います。座長につきましては、町長のほうからお願いしたいと思います。

3 協議

森谷町長

それでは、コミュニティスクールについてお願いします。

石山教育主幹

今後、持続可能な学校経営として、学校運営協議会を核に進めていければと考えているところであります。資料については、学校で発行している「学校だより」をご覧くださいと思います。

例えば中部小学校2年生の生活科で、町探検を行いました。8つのグループに分かれて、自分達で訪問先にアポを取り実施しました。こういったことは、地域コーディネーターがいたからこそ実現できたものであります。各学校でそ

れぞれ特色ある活動ができたところであります。

資料の中に、「いいね☆河北町！」があります。この資料につきましては、生涯学習課に籍を置いております奥山孝美さんが、作成したものになります。こちらを活用して、子どもたちが興味を持ったテーマについて進めているところ です。

森谷町長

皆さんから確認したいこととか、意見などがあれば、お願いしたいと思います。

児玉委員

地域コーディネーターを導入して、課題があるかと思いますので、まとめてい かないと今後につながらないのではと思います。

木嶋委員

地域コーディネーターの役割について、あらためて確認したいのですが。

石山教育主幹

例えば、教科書の中にあるものをさらに理解して学習するには、関係する人か ら話を聞くことで、学びを深められます。先生方では、授業等もあり時間に限 りがありますので、地域コーディネーターが、マッチングの役割を果たすよう になります。

児玉委員

コーディネーターのことが中心になってコミュニティスクールの話になって いるのですが、一年過ぎてみてコミュニティスクール、運営協議会が実際どう なのかというのを振り返らないといけないと思いました。今までも学校には学 校を応援してくれる応援団みたいな組織があってやっていたのが、運営協議会 の何が変わったのか見えないところがありました。一つのことを協議するにし ても表面上のことではなく、パートナーということで、一緒に進み深い話し合

いになっているかもしれませんが、活動を表面化するための支援をしてくれる人が入るだけの協議会ではないと思うので、協議会の中で、何が良かったのか、何を変えていかなければならないのかを話し合い、その中にコーディネーターも入ってくると思うので、1年目にどうだったかの振り返りは絶対に必要だと思います。みんなが集まらないのであれば、感想を書いてもらってもいいだろうし、何かをしないと2年目をスタートするには不安があります。

石山教育主幹

小学校でよくやっているのは、こんな子供を育てたいというのを子供たちの良さとか課題とかを説明した中で、深い話に持っていくための熟議なのですが。

児玉委員

状態を言ってご意見をもらって進めていくというのは、今までもありましたが、この協議会はそういったものではないですね。踏み込んだ話がなければ意味がないと思います。

石山教育主幹

子供を育てる視点を同じ方向に向くように深いところまで話をしないと運営協議会の意味がないので、その話し合いで良かったのかとか、来年こういったものを話ししないといけないだろうというのが2月頃の協議会になると思いますがそれができませんでした。

森谷町長

コーディネーターの方々が、考えていること、課題だと思っていることや運営協議会のメンバーの方々がどんなことを感じているのかを含めて、運営協議会の今後の対応、改善に向けて進めていかなければならないと思います。

和田委員

2月の協議会が開催できなかったということで、今後どのように進めていくの

ですか。

石山教育主幹

4月の協議会で、反省点なども含めて話し合われると思います。

木嶋委員

町内の学校間の情報共有などがありますか。

石山教育主幹

今年は、Zoomでしかできなかったのですが、1日研修会を設けまして、すべての運営協議会のメンバーが参加できるように来年度も計画をしております。

槇委員

各学校の「コミュニティスクールだより」をほかの地区の方々から見てもらうといいのではと思います。

森谷町長

例えば各学校のホームページに掲載するというのも一つの方法かと思います。

ほかに皆さん方からなにかございませんか。

ないようでしたら、協議案件については以上になります。

4 その他

5 閉会

大泉課長補佐

これをもちまして、令和3年度 第2回河北町総合教育会議を閉会いたします。

～午後4時25分